

位置

るなるべし然いふ故は諸國に例多かる上に本所の地名あれば也まづ延喜神名式に山田郡尾張神社尾張國內神名帳に山田郡尾張田天神と見えたる地は今春日井郡もとは加須我倍とい井と呼は昔の御掟にあやまれる語春日井と三字に味岡莊に屬る也この地あたりまで古くは山田郡事著明を後に他小針村なり是は尾張氏本居の地にてはじめは小治田といひしが後に小針となれり小治田といひし事は萬葉集十三に小治田之今本治を沼に年魚道之水乎云々また續紀に神護景雲二年十二月甲子尾張國山田郡人從六位下小治田連藥等八人賜姓尾張宿禰治田これを小平波里といひ連を宿禰とし文字をも尾張と改められし明證なり又この小治田連藥等は姓氏錄左京神別天神部に小治田宿禰云々右京神別天神部に小治田連云々とある氏人とは同名異姓也思混ふべからず姓氏錄なるは皆饒速日命の後裔にて石上朝臣物部氏など同氏也藥等はもとより尾張氏にて天火明命の後に小針村本居の氏人也然るを舊事紀に尾張氏と物部氏を混一にして其始祖を饒速日命に充たるは偽説也など見えたり又村名の乎波里を小針とかく文字は古代の書體の今に存せるにてめづらし國號の尾張も舊は小治小墾小針尾治などぞ書けむ事紀はさらなり古尾張とかけるは改られたる後の世の人のわざにもやあらむ國造本紀に山背相武胸刺淡海三野斐陀稻葉針間とかき古事記に科野常道稻羽阿岐などあるは昔上代より書來りしまゝの文字也小治田といふ名の義は萬葉に小墾田とも書る如く田に依れる名なるべし

〔地勢提要〕各國經緯度 附里程

尾張名護屋玉屋 極高三十五度一十分經度東一度一十分從東都東海 九十五里三十一町二十四間半

〔日本經緯度實測〕北極出地

尾張 熱田宿 三五度〇七分〇〇秒 名古屋 三五度一〇分〇〇秒

佐尾宿 三五度〇九分〇〇秒略 中

東西里差

山城 京 〇度〇〇分〇〇秒略 中 尾張 名古屋 東一度〇七分三〇秒